

令和5年度 ふじのみや寄附金 受納状況

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

令和5年度のふじのみや寄附金（ふるさと納税）の受納状況は次のとおりです。
皆様からの御厚意に心から感謝申し上げます。

▶件数・寄附金額

35万2,555件 63億3,876万5,200円

▶寄附金の使いみち

用途	件数	寄附額(円)
1 富士宮市政全体のため（地方創生事業等）	221,963	4,002,123,200
2 「富士山基金」 日本人のふるさと富士山のために	30,756	548,890,000
3 郷土に学び郷土を愛する心豊かな人を育むまちづくり（教育文化）	46,975	836,240,000
4 富士山の自然と調和した 循環力があるまちづくり（環境）	14,876	264,845,000
5 みんなの幸せと潤いを創出するまちづくり（健康福祉）	15,799	284,803,000
6 豊かなコミュニティを持つ安全・安心なまちづくり（市民生活）	9,645	169,133,000
7 富士山の魅力を発揮した快適なまちづくり（都市整備）	6,217	114,149,000
8 富士山の麓から創造力と活力がみなぎるまちづくり（産業）	2,148	39,129,000
9 市民と一緒に取り組むまちづくり（市民参加・行財政）	2,625	46,455,000
10 新型コロナウイルス感染症対策のために	553	9,691,000
11 酪農支援のため	997	23,289,000
12 不明	1	18,000
総計	352,555	6,338,765,200

令和5年度も、多数の方からご寄附により応援していただき、ありがとうございました。
皆様からいただいた寄附金を活用し、これからも世界遺産・富士山の自然と恵みを大切に守りながら、安全・安心かつ活力のあるまちづくりを行い、市民と富士宮にお越しになる皆さまが楽しみ、感動できるまちを目指してまいります。

ふじのみや寄附金の活用について

寄附金は、皆さまのご意見を参考にしながら、大切にさせていただいております。活用事業の一部をご紹介します。

女性の活躍推進事業

子育て世代などに向けた講座の開催や、身近なコンビニエンスストアを活用した子育て支援施策を実施するとともに、母親が社会とつながりを持てる環境整備に取り組みました。

【妊娠出産子育てシェアサポート事業】

講座やイベントの開催を通して、妊娠・出産・子育てを前向きにとらえるきっかけの場を提供することができました。

【ふじのみやベビーステーション事業】

店舗に対して、子育てを理解してもらうための体験講習会の実施、抽選会やリーフレット作成を行い、当事業の認知拡大・情報発信にも積極的に取り組んでいます。

【ハハラッチ事業】

母親目線で市の魅力を専用ホームページで発信し、シティセールスの役割を担うとともに、子育て中の女性の活躍にも寄与することができました。



地域間交流事業

【出張商店街プロジェクト】

北部・芝川地域の住民や市内高校生とまちなかの商店街が、出張販売などの買い物を通じて交流し、双方の活性化を図りました。

新たな取組として、地域のお祭りや市内高校の学園祭への出店を行い、地域の資源を生かした出店や、子育て世代・高齢者の方を想定したワークショップ、地元小学校との連携を行うことで、多世代交流や地域間の交流、活性化につなげました。

